

キャンプファイア 展開例

【持ち物】懐中電灯, BGM用CD(デッキは設置有), 軍手

【事前準備】職員との打合せ(16:30~), 現地確認(準備・後始末の方
法)

【持ち物】懐中電灯, BGM用CD(デッキは設置有), 軍手

第1部 火を迎える儀式

役割: 司会(1~2名)・火の神(引率者から1名)・誓詞者(4~5名)

項目	係	内容(○:言葉、☆:動きなど)	備考
集合	司会	☆静かな雰囲気の中で入場し、円形に座る。	※活動のねらいや流れの説明、安全上の諸注意をする。
開会	司会	○わたしたちを照らしてくれた太陽も、静かに柴垣の海に沈んでいきました。ただいまから、(団体名)の <u>友情を深める</u> キャンプファイアを始めます。	※ <u>下線部</u> はねらいに応じて変えてください。
	司会	○「遠き山に日は落ちて」を歌いながら火の神を迎えましょう。2番からはハミングで歌いましょう。 ☆火の神はトーチに火をつけて待つ。誓詞者は火をつけずに待つ。 ☆ハミングを歌い始めたら、火の神は入場する。誓詞者は、火の神について入場する。 ☆火の神は、円陣の中を一周する。誓詞者は、後に続いて歩き、自分の場所で立つ。	※音源は団体で用意してください。 ※離れたところで、点火して入場する。 ※火気には注意してください。
	司会	○ここに迎えた火を誓詞者に分火します。 ☆誓詞者は、火の神の前に並ぶ。 ☆誓詞者が並んだら、火の神は順番にトーチに火をつける。	

火の神 誓詞者	○あなたには、友情の火を与えます。 ○私たちは、お互いを理解し合い、友情を深めることを誓います。	※分火の内容については、各団体でご検討ください。
火の神 誓詞者	○あなたには、責任の火を与えます。 ○私たちは、自分の役割を全うすることを誓います。	
火の神 誓詞者	○あなたには、自立の火を与えます。 ○私たちは、強い体と心をつくり、自立することを誓います。	
火の神 誓詞者	○あなたには、自主の火を与えます。 ○私たちは、何事にも進んで取り組み、自分の可能性をのばすことを誓います。	
火の神 誓詞者	○あなたには、奉仕の火を与えます。 ○私たちは、人の役に立つことに進んで取り組むことを誓います。	※火を送る儀式で、火の神が登場する場合は火の神のトーチをとっておく。
火の神 誓詞者	○あなたには、協力の火を与えます。 ○私たちは、全体のために心を合わせ、力を合わせ、知恵を集めて活動することを誓います。	
火の神	☆誓詞者に分火する。	
司会	○火の神、誓詞者は点火してください。	
火の神 誓詞者	☆トーチで点火する。誓詞者のトーチは、組み上げた丸太の間に差し込む。火の神は、火の前で待機する。誓詞者は、自分の場所へ戻る。	
司会	○今、私たちの火が点火されました。火が燃え上がるように、みんなで「燃えろよ燃えろ」を歌いましょう。	
全員 火の神	☆全員で「燃えろよ燃えろ」を歌う。 ☆「燃えろよ燃えろ」が始まったら、火の神は円陣の中を一周した後、退場する。	

	司会	<p>※歌い終わったら。</p> <p>○私たちの手で燃え上がらせた炎が赤々と燃えています。目を閉じて、日から伝わる明かりや熱を感じてください。</p> <p>今、私たちの代表が友情、責任、自立、自主、奉仕、協力の火をつけました。この日が、私たちの心に移り、いつまでも燃え続けることを祈りましょう。</p>	<p>※司会が話す内容は、活動のねらいに応じて変えてください。</p> <p>※司会ではなく、火の神が話をしても効果があります。</p>
	司会	<p>○これで、火を迎える儀式を終わります。</p>	

第2部 交歓の集い

役割：司会（1～2名）

項目	係	内容（○：言葉、☆：行動など）	備考
発表	司会	<p>☆全員で簡単に行うことができるゲームをする。 （例：ジャンケンゲーム、サイモンセイズゲーム等）</p>	<p>※複数人数で司会を行い、明るく、テンポよく進めるとよい。</p>
	司会	<p>☆「窓を開けましょ、ラ、ラ、ラ、呼んでみましょう、〇〇班さーん」など、楽しく案内する。</p>	
	各班	<p>☆出し物を発表する。</p> <p>※司会は、班と班の発表の間に感想や、次の出し物への期待を話すなどして雰囲気づくりに努めるとよい。</p>	<p>※移動・準備を含め5～7分程度で行う。</p> <p>※引率者も出し物を発表すると、なお楽しい雰囲気になる。</p> <p>※最後に、フォークダンスなどを全員で活動することをお勧めします。</p>

第3部 火を送る儀式

役割：司会（1～2名）、火の神（引率者から1名）

項目	係	内容（○：言葉、☆：行動など）	備考
	司会 又は 火の神	<p>○あれほど燃え盛っていた炎もおだやかな火になりました。これから、わたしたちを結び付けてくれた火を能登の里山へと送る儀式を始めます。</p> <p>※日常生活との違いを取り上げて、仲間とのかかわりについて考えるきっかけになるような話をする。</p> <p>例：私たちは、まぶしい人工の光に慣れて、いろいろなものを見落としてきたかもしれません。今日、わたしたちを照らした自然の火は決して明るいものではなかったかもしれません。しかし、明るくない火の中でも見ようとするので、たくさんのことを見つけることができたような気がします。ここで見つけたことを持ち帰り、明日からの人間関係を豊かなものにしていきましょう。</p> <p>（今日の楽しかったこと、仲間の姿、自分の姿を思い出しながら、明日がんばることを思い浮かべましょう。）</p> <p>例：今日は、燃え上がる火に誘われるように、みんなでおどらせ楽しい時間を過ごすことができました。火の暖かさを感じながら、みなさんと心開き合うことができました。今は、穏やかな火になり、わたしたちを温かく見守ってくれているようです。この火は、消えていきますがみんなで過ごした楽しい思い出は、私たちの心に残り、いつまでもわたしたちを温めてくれるでしょう。明日からの生活では、一人ひとりが、誰かを温める優しい火のような存在になれるように、そういう願いを込めて、火を送る儀式を始めましょう。</p>	※静かな音楽を流すなどして雰囲気を変えてから話し出す。

司会	○いろいろなことがあった、今回のキャンプ（宿泊学習）を思い返してみましよう。仲間と力を合わせたこと、笑い合ったことどれも、大切な思い出になるでしょう。能登での思い出が一人ひとりの胸にしみ込み、今後の力をなるように、みんなで楽しかったことを思い返しながら「今日の日はさようなら」を歌いましよう。2番は、ハミングで繰り返しましよう。	
全員	☆「今日の日はさようなら」を歌う。 ※この後、数名に感想を聞いてもよい。	※感想を聞く場合は、事前に発表者を決めておくトスムーズに進行します。
司会	○以上で、（団体名）の <u>友情を深める</u> キャンプファイアを終わります。〇〇班から宿舎に戻りましよう。途中、暗いので気をつけて歩きましよう。	